

謹賀新年



令和8年1月 市川商工会議所



年頭所感

市川商工会議所 会頭 村岡 実

あけましておめでとうございます。

会員事業所の皆さまにおかれましては、令和8年の新春を健やかに迎えのことに、心よりお慶び申し上げます。

平素より市川商工会議所の事業活動に対し、多大なるご支援とご協力を賜っておりますことに厚く御礼申し上げます。

昨年の役員改選にあたり、多くの皆さまからご支持をいただき、第27期会頭に選任をいただきました。改めてその使命の重さを痛感するとともに、市川市の商工業の発展のために、微力ながら尽くしたいと思っておりますので、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

さて、昨今の経済情勢に目を向けますと、世界的なインフレの定着、慢性的な人手不足、そして急速なデジタル化やGX（グリーントランスフォーメーション）への対応など、私たち中小企業を取り巻く環境は一段と厳しさを増しております。

私たちの街・市川市においても、都市再開発による街並みの変化や、消費行動の多様化が進んでいます。市川には、都心に近いという利便性と、歴史・文化が息づく豊かな地域資源という、他に類を見ないポテンシャルがあります。この強みを活かし、変化を恐れることなく、いかに付加価値を創造していくかが、今まさに問われているところです。

こうした変化する時代にあって、昨年41年ぶりに会費の改定を実施させていただきました。会員の皆さまに新たなご負担をお願いすることは、断腸の思いでございましたが、時代に即した事業の展開や複雑化する経営課題への相談体制の強化に努め「入会して良かった」と心から実感いただける商工会議所を目指し、不退転の決意で取り組んでまいり所存です。

また、市内の消費購買欲の促進と商業活性化を目的とした「まごころサービス運動」の実施、市川市の産業や企業、特産品を活用した地域ブランドなどを、市内外に広くアピールするためのイベント「いちかわ産フェスタ」の開催をはじめ、街づくりに関する提言・要望、雇用対策の推進、地域イベントの支援など、市川市の地域経済の活性化に向け、本年も積極的に事業を推進してまいります。

商工会議所の原点は「相互扶助」の精神にあります。一人では解決できない課題も、地域が団結し、知恵を出し合うことで道は必ず開けます。私たちは、皆さまの最も身近なパートナーとして、常に現場の声に耳を傾け、歩みを共にしてまいります。

結びに、本年が皆さま方にとりまして、希望に満ちた飛躍の一年となりますことを心より祈念いたしまして、年頭のごあいさつとさせていただきます。



年 頭 所 感

市 川 市 長 田 中 甲

謹んで初春のお慶びを申し上げます。

市川商工会議所及び会員事業所の皆様におかれましては、健やかな新年をお迎えのことと存じます。

村岡会頭をはじめ、会員事業所の皆様には、日頃より市川市政に深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

貴会議所は、市川市の地域総合経済団体として、70年以上もの長きにわたって本市商工業の振興や地域の発展に重要な役割を果たしてこられました。ひとえに、貴会議所の歴代会頭をはじめ、役員、議員、会員ならびに職員の皆様方のご尽力の賜物であり、深く敬意と感謝の意を表します。

さて、本市は、多くの先人のご尽力により発展を続けてきており、まもなく人口50万人を達成する見通しとなっております。

また、本市の運営の根幹となる市川市総合計画におきましても、令和8年度を始期とする新たな総合計画の策定を進めております。

少子高齢化の加速、物価高騰などの不安定な経済情勢、年々高まる自然災害のリスクなど、本市を取り巻く状況が大きく変容していく中で、様々な問題にスピード感を持って対応するべく、新たな総合計画では、50万都市となる本市のあるべき姿とそこに進むべき方向性を明示し、長期的な視点で計画的な市政運営を行ってまいります。

近年は、国際情勢の悪化や、円安の進行などに伴う物価高騰が市民の生活に影響を及ぼしており、本市では、その対策と市内経済の活性化を目的として本市独自のデジタル地域通貨「ICHICO（イチコ）」を導入し、様々な高ポイント還元率キャンペーンをはじめ、価格が高騰しているお米の購入支援を全国に先がけて実施するなど、市内での消費を喚起し、

地域経済の活性化に大きく寄与しているものと考えております。

また、事業者の皆様には、中小事業者の事業資金調達の円滑化と負担軽減を目的とする「中小企業融資制度」、市内商店会等が実施するイベントや売出し等を支援する「商店街活性化事業」、企業経営の専門家であるアドバイザーが起業や経営に関する悩み等を解決する「起業・経営相談窓口」など、引き続き会員の皆様の、持続的経営・成長に繋がる取り組みを支援してまいります。

誰一人取り残すことのない、活力にあふれた市川市の姿を実現するには、時代の潮流を読み、未来のあるべきまちの姿を見据え、市民に喜ばれる施策を進めることが重要であると考えております。

そのためにも、「市民目線」「現場主義」をこれまで通り徹底し、貴会議所と力を合わせ、本市の商工業振興にしっかりと取り組んでまいりたいと考えておりますので、本年も引き続きよろしく願いいたします。

結びに、市川商工会議所のますますのご発展と、この一年が皆様にとって実り多き年となりますことを祈念いたしまして、年頭のご挨拶といたします。





令和8年 知事年頭あいさつ

千葉県知事 熊谷俊人

謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

商工会議所及び会員事業所の皆様には、日頃から本県経済の活性化や地域振興に御理解、御協力をいただいておりますことに、厚く御礼申し上げます。

昨年3月に千葉県知事に再度当選をさせていただき、10月には、2期目の県政において重点的に取り組む政策・施策を取りまとめた「千葉県総合計画 ～千葉の未来をとものに創る～」を策定いたしました。

本計画に基づき、頻発化・激甚化する災害や人口減少社会の到来など、喫緊の課題に対応し、県民の命と暮らしを守るとともに、誰もが社会に参加・活躍し、豊かなライフスタイルを実現できる千葉県を目指してまいります。

日本の表玄関であり最大の貿易港でもある成田空港では、第3滑走路の新設など、「成田空港第2の開港プロジェクト」が進められています。

本プロジェクトの効果を空港のみならず周辺地域にも最大限波及させるため、昨年、県と成田国際空港株式会社で「NRTエリアデザインセンター」を立ち上げ、産業拠点の形成とそれを支えるまちづくりを目指す「成田空港エアポートシティ構想」を策定いたしました。

あわせて、成田空港周辺での産業拠点の形成が期待される地域のうち、特にスピード感や計画性を持って整備することが必要となるケースについて、県が産業用地整備に直接取り組むこととし、これらを通じて、魅力的なエアポートシティの実現に向けた施策を進めてまいります。

道路ネットワークは、本県の半島性を克服し、県内を活性化していくための重要な基盤です。

とりわけ、成田空港の「第2の開港」を支える広域道路ネットワークの充実強化は重要であり、全線開通を控える圏央道や、北千葉道路の早期整備を促進するとともに、その効果を県内全域に波及させるため、銚子連絡道路や長生グリーンラインなどのアクセス道路の整備を積極的に進めてまいります。

また、人口が集中し、渋滞が深刻化している県北西部では、新湾岸道路や千葉北西連絡道路の計画の具体化のほか、国県道を含めた道路網全体の円滑化に向けて積極的に取り組むとともに、千葉港において新湾岸道路の効果を最大限に生かすため、港と連携する臨港道路等の検討をしております。

これらの成田空港の拡張事業や道路ネットワークの整備により高まる本県のポテンシャルを最大限に生かし、将来を見据えた新たな産業・地域づくりを進めてまいります。

また、企業の立地を一層促進するため、県の魅力のPR

や企業ニーズに応じた補助制度の柔軟な見直し等により、企業誘致を推進してまいります。

さらに、昨年新たに県全域が指定された国家戦略特区の制度を幅広い分野において活用するなど、世界をリードする産業拠点の形成や新事業の創出を図ってまいります。

県内経済の持続的な発展に向け、物価高騰や人手不足、米国の関税措置等の影響を受ける中小企業に対する適切な価格転嫁の推進、デジタル技術導入のための伴走支援や従業員の奨学金返還支援などに取り組んでまいります。

また、「2050年カーボンニュートラル」の実現に向けて、企業等の脱炭素化や、ペロブスカイト太陽電池や洋上風力発電などによる再生可能エネルギーの導入の促進などに取り組んでまいります。

雇用関連では、働く若者のキャリアアップや所得向上、就職氷河期世代を含むミドル世代の安定した就労を促進してまいります。

観光については、地域資源を活用した魅力ある観光地づくりに取り組むほか、インバウンド客の誘致を促進します。また、宿泊税については、宿泊事業者や市町村の御意見を踏まえ、導入に向けた検討を進めてまいります。

国際関係については、姉妹都市・友好都市等との交流に取り組むとともに、昨年10月、オーストラリアを訪問し、日本と同国の閣僚級会議である日豪経済会議に出席したほか、各種視察や企業・自治体との意見交換を行いました。

県では、本年県内で初開催されることとなった同会議の成功に向けて協力するとともに、諸外国との友好関係を生かし、本県の国際化や経済の活性化に資する取組を行ってまいります。

昨年開催された大阪・関西万博では、発酵をテーマに出展し、多くの方にご来場いただき、好評を得たところです。今後も、県内各地の多彩な発酵の魅力発信するなど、「発酵県ちば」の取組を一層推進してまいります。

また、本年11月には、ちばアクアラインマラソンを開催します。本県の持つ多様で豊かな自然や地域の特性を生かした「海の上を走る」マラソン大会を開催し、スポーツの振興と県の魅力発信を行ってまいります。

千葉県の更なる飛躍に向け、本県の有する「空」「海」「里」の魅力を磨き上げ、県民の皆様とともに、新しい千葉の未来を創ってまいります。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

結びに商工会議所及び会員事業所の皆様のますますの御発展と会員の皆様の御健勝をお祈り申し上げまして、年頭のあいさつといたします。



令和8年(2026年) 年頭所感

— 変革と価値共創による日本経済の再出発 —

日本商工会議所 会頭 小林 健

明けましておめでとうございます。
2026年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

【成長の果実を賃金や投資へ】

さて、昨年の世界情勢は、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化や中東情勢の緊迫化といった地政学リスクに加え、関税・輸出管理・産業補助・投資審査などが複合的に作用し、通商環境の再編が進行するなど、不確実性が一段と高まった一年でありました。

国内に目を向けますと、日本経済は賃金と物価の好循環に向けた兆しが明確になりつつありますが、依然として物価上昇に賃金が追いつかず、実質賃金の着実な回復が最大の課題です。長年にわたり染みついたデフレマインドを払拭し、成長の果実を賃金や投資へ確実に循環させることこそ、日本経済の「再出発」に向けた最大の鍵であります。

こうした中、国政においては、憲政史上初の女性総理として高市総理が誕生し、就任直後からトランプ米大統領をはじめ各国首脳との会談を精力的に行い、首脳間の信頼醸成に努めてこられました。また、高市総理が議長を務める「日本成長戦略会議」におきましても、AI・半導体、造船、量子など17の戦略分野への投資に加え、人的資本の強化、労働市場改革、スタートアップ支援、賃上げ環境整備など、将来の成長力を高める政策課題が明確に示されました。国の成長戦略と歩調を合わせつつ、民間の現場から具体的な提言と実行を積み重ねていくことが、私どもの責務であります。

【成長型経済への転換を確固たるものに～「変革」と「価値共創」】

わが国の経済は、成長型経済への移行に向けた正念場を迎えています。しかし、企業数の99.7%、雇用の約7割（3大都市圏を除くと約9割）を占める中小企業は、円安・原油高に伴う原材料・エネルギー価格などの高騰、人手不足や労務費の増加、さらには消費低迷など多くの課題に直面しています。

成長型経済への転換を確固たるものとするためには、個々の企業が自己変革を果たし、変化する外部環境に適応していくなど、絶えず「変革」に挑み続ける姿勢が重要です。同時に、不確実性の時代においては、多様な主体が互いの強みを持ち寄り、新たな価値を共に創り、共に分かち合う「価値共創」の発想こそが、これからの日本経済を支える基盤になると確信しています。

【「変革と価値共創による日本経済の再出発」に向けた三つの重点課題】

こうした考えから、私は今期のスローガンとして「変革と価値共創による日本経済の再出発」を掲げました。このスローガンの下、以下の3点を重点課題として当所の運営に取り組んでまいります。

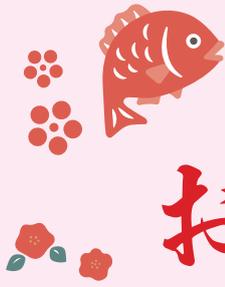
1点目は「成長型経済の実現に向けた環境整備」です。成長型経済を実現するには、コストプッシュ型インフレから、需要拡大によるデマンドプル型インフレへと転換し、賃金と投資の好循環を持続させる必要があります。そのためにも、適切な価格転嫁と取引適正化の推進は、賃上げ原資を確保する観点から官民を挙げて一層強化すべき課題です。加えて、経済安全保障とエネルギー安全保障の両立、過度な円安の是正に向けた金融政策、人手不足への対応、持続可能な全世代型社会保障制度の構築につきましても、引き続き要望してまいります。

2点目は「変革と価値共創による中小企業・小規模事業者の『稼ぐ力』の強化」です。成長型経済の実現には、中小企業・小規模事業者の付加価値と生産性の向上が不可欠であり、新分野進出、DX・GXの推進、知的財産の創造・保護・活用、海外展開、スタートアップとの連携などへの挑戦が求められます。また、事業承継を契機として、より強く魅力ある企業へと生まれ変わることが重要です。

3点目は「地域の稼ぐ力の向上による地域経済循環の推進」です。持続可能な観光地域づくり、地域に新たな投資を呼び込むためのインフラ整備や税財政支援、地域の産業を担う人材の確保・育成支援が求められます。いずれも商工会議所の主要な活動テーマであり、当所はもとより、各地商工会議所が中核となって取り組まれることを心より期待いたします。

【「現場主義・双方向主義」の発展】

私は「原点は対話である」という信念の下、会頭就任以来、全国各地を訪問し、地域や事業者の生の声を伺い、各地域が抱える課題の把握に努めてまいりました。今後は「現場主義・双方向主義」をさらに発展させ、現場の声に真摯に向き合いながら、中小企業と地域の活性化、日本経済のさらなる成長に向けて、皆さまと共に全力を尽くしてまいります。皆さまの多大なるご支援、ご協力をお願い申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



新年あけまして おめでとろございます



市川商工会議所 副会頭 江口 孝	市川商工会議所 副会頭 加藤 泰寛	市川商工会議所 副会頭 水越 克夫	市川商工会議所 副会頭 村岡 実
市川商工会議所 顧問 田平 和精	市川商工会議所 顧問 田嶋 誠	市川商工会議所 顧問 芝田 太市	市川商工会議所 顧問 田中 甲
市川商工会議所 参与 坂下 茂樹	市川商工会議所 参与 鈴木 衛	市川商工会議所 顧問 羽生 弘	市川商工会議所 顧問 塚本 福二
市川商工会議所 監事 村越 進	市川商工会議所 参与 岩井 清郎	市川商工会議所 参与 稲葉 健二	市川商工会議所 参与 田中 幸太郎
	市川商工会議所 専務理事 佐藤 孝	市川商工会議所 監事 遠藤 敏雄	市川商工会議所 監事 後藤 晃司

<p>(株)アイシイ アイエス観光バス</p> <p>代表取締役 渡邊 照子</p> <p>市川市大野町四一三二四七 〇四七―三三七―八三〇五</p>	<p>市川市農業協同組合</p> <p>代表理事 組合長 今野 博之</p> <p>市川市北方町四一三二五二二 〇四七―三三九―一〇一一</p>	<p>市川市環境エンジニアリング</p> <p>(株)代表取締役 社 長 岩楯 保</p> <p>市川市田尻二一〇一五 〇四七―三三六―一七一</p>	<p>市川市青柳二一〇二二 〇四三六―二一八―一〇〇</p> <p>市原企業(株)</p> <p>取締役会長 山崎 敬生</p>	<p>エイエツチシステムサービス(株)</p> <p>代表取締役 原田 寛</p> <p>市川市真間二二四二 〇四七―三三三―〇八六七</p>	<p>カチラボ</p> <p>顧問 石崎 英幸</p> <p>市川市南行徳三一〇一四 〇四七―三五六―一五</p>	<p>京葉ガス(株)</p> <p>取締役社長 社長執行役員 江口 孝</p> <p>市川市市川南二一八一八 〇四七―三二五―四一〇一</p>	<p>高英住宅(株)</p> <p>代表取締役 社長 高崎 正雄</p> <p>市川市大和田一―一五九 〇四七―三七六―六七二</p>
<p>(株)天乃家石材店</p> <p>代表取締役 天野 喜晴</p> <p>市川市大野町四一四六三 〇四七―三三七―八九一九</p>	<p>社会福祉法人 市川朝日会</p> <p>名譽理事長 新本 純子</p> <p>市川市大野五三七 〇四七―三三七―六五六五</p>	<p>(株)市進ホールディングス</p> <p>代表取締役 社長 下屋 俊裕</p> <p>市川市八幡二一三一一 〇四七―三三五―二八八八</p>	<p>(株)市進ホールディングス</p> <p>代表取締役 社長 江川 敏郎</p> <p>市川市真間三一〇二二 〇四七―三二二―一六六</p>	<p>(株)北善</p> <p>代表取締役 北川 善剛</p> <p>市川市八幡四一七二六 〇四七―三三五―五七五四</p>	<p>(株)北善</p> <p>代表取締役 北川 善剛</p> <p>市川市八幡四一七二六 〇四七―三三五―五七五四</p>	<p>(有)京葉不動産住宅</p> <p>取締役 宮田 克仁</p> <p>市川市国府台五―九一六 〇四七―三七二―六六五〇</p>	<p>市川市大洲四一七一二 〇四七―三七七―一五二</p> <p>京葉バンド(株)</p> <p>代表取締役 長谷川 広志</p>
<p>(株)秋元</p> <p>代表取締役 秋元 卓哉</p> <p>市川市国分二一八二二 〇四七―三七四―〇一一三</p>	<p>(公社)市川青色申告会</p> <p>会 長 齋藤 道子</p> <p>市川市八幡一―二二二〇 〇四七―三三三―一〇一一</p>	<p>(公社)市川法人会</p> <p>会 長 西原 勝徳</p> <p>市川市平田二一三一一 〇四七―三二二―一〇〇五一</p>	<p>(株)大城組</p> <p>代表取締役 社長 江川 敏郎</p> <p>市川市真間三一〇二二 〇四七―三二二―一六六</p>	<p>(株)大城組</p> <p>代表取締役 社長 江川 敏郎</p> <p>市川市真間三一〇二二 〇四七―三二二―一六六</p>	<p>(株)大城組</p> <p>代表取締役 社長 江川 敏郎</p> <p>市川市真間三一〇二二 〇四七―三二二―一六六</p>	<p>(有)京葉不動産住宅</p> <p>取締役 宮田 克仁</p> <p>市川市国府台五―九一六 〇四七―三七二―六六五〇</p>	<p>市川市大洲四一七一二 〇四七―三七七―一五二</p> <p>京葉バンド(株)</p> <p>代表取締役 長谷川 広志</p>
<p>(株)アービックホールディングス</p> <p>代表取締役 加藤 泰寛</p> <p>市川市市川南一―二二二九 〇四七―三二二―一〇一七</p>	<p>(株)和泉家石材店</p> <p>代表取締役 社長 和泉 太郎</p> <p>市川市大野町四一四四五二 〇四七―三三七―七三三一</p>	<p>(株)市川ビル</p> <p>代表取締役 社長 田平 和精</p> <p>市川市市川一―四一〇 〇四七―三二五―二二八</p>	<p>(株)市川ビル</p> <p>代表取締役 社長 田平 和精</p> <p>市川市市川一―四一〇 〇四七―三二五―二二八</p>	<p>(株)市川ビル</p> <p>代表取締役 社長 田平 和精</p> <p>市川市市川一―四一〇 〇四七―三二五―二二八</p>	<p>(株)市川ビル</p> <p>代表取締役 社長 田平 和精</p> <p>市川市市川一―四一〇 〇四七―三二五―二二八</p>	<p>(有)京葉不動産住宅</p> <p>取締役 宮田 克仁</p> <p>市川市国府台五―九一六 〇四七―三七二―六六五〇</p>	<p>市川市大洲四一七一二 〇四七―三七七―一五二</p> <p>京葉バンド(株)</p> <p>代表取締役 長谷川 広志</p>
<p>(株)アーバンホーム</p> <p>代表取締役 松井 玲子</p> <p>市川市南八幡五―一七二二 〇四七―三七七―二九一一</p>	<p>(株)和泉家石材店</p> <p>代表取締役 社長 和泉 太郎</p> <p>市川市大野町四一四四五二 〇四七―三三七―七三三一</p>	<p>(株)市川ビル</p> <p>代表取締役 社長 田平 和精</p> <p>市川市市川一―四一〇 〇四七―三二五―二二八</p>	<p>(株)市川ビル</p> <p>代表取締役 社長 田平 和精</p> <p>市川市市川一―四一〇 〇四七―三二五―二二八</p>	<p>(株)市川ビル</p> <p>代表取締役 社長 田平 和精</p> <p>市川市市川一―四一〇 〇四七―三二五―二二八</p>	<p>(株)市川ビル</p> <p>代表取締役 社長 田平 和精</p> <p>市川市市川一―四一〇 〇四七―三二五―二二八</p>	<p>(有)京葉不動産住宅</p> <p>取締役 宮田 克仁</p> <p>市川市国府台五―九一六 〇四七―三七二―六六五〇</p>	<p>市川市大洲四一七一二 〇四七―三七七―一五二</p> <p>京葉バンド(株)</p> <p>代表取締役 長谷川 広志</p>
<p>(株)アーバンホーム</p> <p>代表取締役 松井 玲子</p> <p>市川市南八幡五―一七二二 〇四七―三七七―二九一一</p>	<p>(株)和泉家石材店</p> <p>代表取締役 社長 和泉 太郎</p> <p>市川市大野町四一四四五二 〇四七―三三七―七三三一</p>	<p>(株)市川ビル</p> <p>代表取締役 社長 田平 和精</p> <p>市川市市川一―四一〇 〇四七―三二五―二二八</p>	<p>(株)市川ビル</p> <p>代表取締役 社長 田平 和精</p> <p>市川市市川一―四一〇 〇四七―三二五―二二八</p>	<p>(株)市川ビル</p> <p>代表取締役 社長 田平 和精</p> <p>市川市市川一―四一〇 〇四七―三二五―二二八</p>	<p>(株)市川ビル</p> <p>代表取締役 社長 田平 和精</p> <p>市川市市川一―四一〇 〇四七―三二五―二二八</p>	<p>(有)京葉不動産住宅</p> <p>取締役 宮田 克仁</p> <p>市川市国府台五―九一六 〇四七―三七二―六六五〇</p>	<p>市川市大洲四一七一二 〇四七―三七七―一五二</p> <p>京葉バンド(株)</p> <p>代表取締役 長谷川 広志</p>

<p>(株)コマツ</p> <p>代表取締役 飯沼 俊雄</p> <p>市川市南八幡四一五一一二 〇四七―三七八―五一一一</p>	<p>(株)コジマ商事</p> <p>代表取締役 小島 可愛</p> <p>市川市八幡三一一一 プレジデントビル六F 〇四七―三三三―〇一四一</p>	<p>(株)グトウ</p> <p>代表取締役 社長 後藤 雄一</p> <p>市川市田尻二一四一一八 〇四七―三七〇―一七八一</p>	<p>(株)ジェイコム千葉</p> <p>局長 上野 隆史</p> <p>市川市南八幡四一七七一八 Jプロ木八幡ビル 〇一一〇―九九九―〇〇〇</p>
<p>(株)弘文社</p> <p>取締役社長 湯浅 秀俊</p> <p>市川市市川南二一七一二 〇四七―三二四―五九七七</p>	<p>(株)ニ和製作所</p> <p>代表取締役 会長 中村 政邦</p> <p>市川市新田五―四―四 〇四七―三二六―五九五一</p>	<p>(有)シーアンドワイ</p> <p>代表取締役 佐藤 智枝子</p> <p>市川市市川一―七七一四 〇四七―三三三―二六六八</p>	<p>(株)ジェイアール東日本都市開発 市川シヨッピングセンター</p> <p>所長 田中 春男</p> <p>市川市市川一―一―一 〇四七―三二六―一二六五</p>
<p>(学)ニ愛幼稚園</p> <p>理事長 芝田 弘一</p> <p>市川市東国分一―二〇一―二 〇四七―三七三―七二七二</p>	<p>代表取締役 社長 小林 広樹</p> <p>市川市原木二五二六三三二 〇三一五―〇七―七八一一</p>	<p>代表取締役 社長 松丸 友樹</p> <p>市川市八幡二―一―三 〇四七―三三六―四五〇〇</p>	<p>(有)スガマ電設</p> <p>代表取締役 冽鎌 昇</p> <p>市川市宮久保五―九―一五 〇四七―三七四―〇二九八</p>
<p>代表 山崎 勝則</p> <p>市川市東大和一―三―七二〇六 〇四七―三七〇―〇〇〇九</p>	<p>代表取締役 社長 越永 広貴</p> <p>市川市須和田一―一―一六 〇四七―三七二―一一五一</p>	<p>代表取締役 社長 住吉 直信</p> <p>市川市八幡二―七七一四 〇四七―七一―〇一六二</p>	<p>新千代田総合法律事務所</p> <p>弁護士 村越 進</p> <p>千代田区神田神保町二―三―一 岩波書店アネックス8F 〇三―三二―三九九―五三六〇</p>
<p>ジェットA.U.T.O</p> <p>代表 瀧澤 猛龍</p> <p>市川市南八幡四一五一一〇 〇四七―三七九―〇八五六</p>	<p>(株)全日警</p> <p>代表取締役 社長 片岡 由文</p> <p>中央区日本橋浜町一―一―二 プラザANS五F 〇三―三六―二―三三二二</p>	<p>第一勧業信用組合 市川法人営業所</p> <p>所長 住吉 直信</p> <p>市川市市川南一―三―三 〇四七―三二二―二九六二</p>	<p>第一セントラル設備(株)</p> <p>代表取締役 深山 浩一</p> <p>市川市本北方一―二五―一五 〇四七―三三二―一五二〇六</p>
<p>清龍寺観音院</p> <p>五十五世 法主 瀧澤 猛龍</p> <p>市川市南八幡四一五一一〇 〇四七―三七九―〇八五六</p>	<p>(株)タクミ商会</p> <p>代表取締役 羽鳥 巧</p> <p>市川市田尻三―二―三〇 〇四七―三三九―七三三三</p>	<p>代表 武井 清健</p> <p>市川市市川南一―三―三 〇四七―三二二―二九六二</p>	<p>田島化学工業(株)</p> <p>代表取締役 田島 雄光</p> <p>市川市下新宿七―二―五 〇四七―三五八―二三二一</p>
<p>鷹栖あおいグレース事務所</p> <p>代表 たかのす あおい</p> <p>市川市北国分二―四―一九 〇四七―三七五―〇二二七</p>	<p>(株)千葉銀行市川支店</p> <p>支店長 大島 章司</p> <p>市川市市川一―七七一四 〇四七―三三二―〇一六一</p>	<p>(株)竹中製作所</p> <p>代表取締役 社長 住友 大祐</p> <p>市川市市川南五―一―三三 〇四七―三二二―二一八八</p>	<p>貸貸スマイル(株)</p> <p>代表取締役 半田 淳一</p> <p>市川市八幡二―一五―二北口ビル 〇四七―七七〇―九七七七〇</p>
<p>(有)田中屋</p> <p>代表取締役 北川 佐多雄</p> <p>市川市八幡二―三―二二 〇四七―三三三―五八八八五</p>	<p>学校法人千葉学園</p> <p>理事長 内田 茂男</p> <p>市川市国府台一―三―一 〇四七―三七二―四一一一</p>	<p>代表取締役 社長 塚本 福一</p> <p>市川市新田五―八―二七 〇四七―三二二―一―一三一</p>	<p>塚本建材(株)</p>

<p>(株)東葉ハウジングセンター</p> <p>代表取締役 上杉 健志</p> <p>市川市八幡二一三一四 〇四七・三二一・八一七・七一七</p>	<p>東京ベイ信用金庫</p> <p>理事長 酒井 正平</p> <p>市川市市川一・二二二・二八 〇四七・三二二・六一一・一一一</p>	<p>藤栄ハウス(株)</p> <p>代表取締役 藤田 高士</p> <p>市川市行徳駅前二一三一九 〇四七・三九五・二六三・〇</p>	<p>(株)電洋社</p> <p>代表取締役 浮谷 直之</p> <p>市川市市川南三一四・三二七 〇四七・三二四・八八〇・〇</p>	<p>千葉県商工会議所女性会連合会 市川商工会議所女性会</p> <p>名誉会長 佐藤 フジエ</p> <p>市川市市川一・一四・二一 〇四七・三二二・五五七七</p>
<p>(株)中山運輸</p> <p>代表取締役 中山 辰也</p> <p>市川市大和田四一九・八 〇四七・三七八・三二二・二六</p>	<p>(株)中野工務店</p> <p>代表取締役 中野 光郎</p> <p>市川市市川南四一八・一四 〇四七・三二四・三三〇・一</p>	<p>(有)中台製作所</p> <p>代表取締役 中臺 洋</p> <p>市川市本塩二一・一三 〇四七・三五七・二〇六・一</p>	<p>(有)トラストプリンティング</p> <p>市川営業所 代表取締役 久保 裕司</p> <p>市川市塩焼三・四・二二 パオ行 徳一〇・一 〇四七・七七〇・四一八・〇四〇</p>	<p>(有)枋木家</p> <p>代表取締役 鈴木 文子</p> <p>市川市市川一・二四・一五 〇四七・三二二・二〇七・一</p>
<p>(株)林屋</p> <p>代表取締役 林 泰宏</p> <p>市川市市川四一八・一三 〇四七・三七二・〇一三・一</p>	<p>総合ビルメンテナンスの (株)ニューオーダー</p> <p>代表取締役 井澤 健彦</p> <p>市川市南八幡三・三・一六 ザ・リージェント市川2F 〇四七・三九三・七五五・五</p>	<p>日本毛織(株) 人とみらい開発事業本部 執行役員 SIC事業部長 清水 泉</p> <p>市川市鬼高一・一・一 〇四七・三七八・三五五・一</p>	<p>(株)ナルビー</p> <p>代表取締役 古川 昇</p> <p>市川市新浜一・二・二四 〇四七・三五七・七六二・〇八</p>	<p>ナグモ産業(株)</p> <p>代表取締役 南雲 誠</p> <p>市川市原木二・一・一五 〇四七・三二七・四四八・〇</p>
<p>村岡ゴム工業(株)</p> <p>代表取締役 村岡 良亮</p> <p>市川市南八幡四一六・一五 ラフイネ市川一F 〇四七・三七八・七七四・六</p>	<p>古川社会保険労務士事務所 社会保険 労務士 藤澤 啓治</p> <p>市川市市川一・二・八・三〇・一 〇四七・三二二・二二七・九</p>	<p>(有)フォービープル ダスキン市川</p> <p>代表取締役 辰田 薫</p> <p>市川市柏井町一・一六・〇二六 〇四七・三三九・一六五・三</p>	<p>みうら商事(株) 割烹みうら</p> <p>取締役社長 三浦 祝子</p> <p>市川市八幡二一・一・一四 〇四七・三三三・三〇二・七三</p>	<p>税理士法人 原会計事務所 原行政書士事務所 喫茶相統相談カフェ</p> <p>代表 原 俊</p> <p>市川市北方一・一六・一六 〇四七・三三三・三六六・六六</p>
<p>弁護士法人リバーシティ法律事務所</p> <p>代表社員 宮本 勇人</p> <p>市川市市川南一・九・二三 京業住設市川ビル5F 〇四七・三二二・五七七・七八</p>	<p>(株)ヤマザキ</p> <p>代表取締役 水越 克夫</p> <p>市川市市川一・九・二 〇四七・三二四・三三六・一</p>	<p>森井運送(有)</p> <p>代表取締役 森井 義勝</p> <p>市川市南八幡二一・一六・二〇 〇四七・三七八・二四二・四</p>	<p>山中軽金工業(株)</p> <p>代表取締役 山中 右次</p> <p>市川市八幡四一・一・一六 〇四七・三三二・一五五・一五</p>	<p>(株)明光企画 いちかわ新聞・行徳新聞</p> <p>代表取締役 高橋 互</p> <p>市川市相之川三・二・一三 〇四七・三九六・二二二・一</p>

